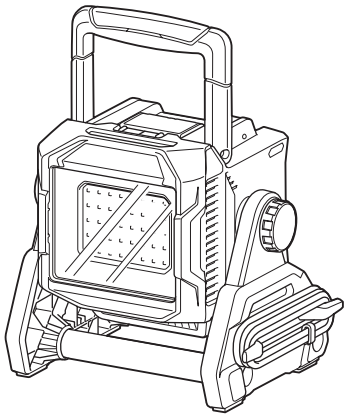
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

makita

取扱説明書

充電式 スタンドライト

回 モデル ML004G



二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。
マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは**充電式スタンドライト**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

目次

・主要機能 ---------- 3
・安全上のご注意 ---------- 5
・スタンドライト 安全上のご注意 ---------- 11
・IP 表示について（防じん・防水性能） ---------- 12
・各部の名称および標準付属品 ---------- 13
・別販売品のご紹介 ---------- 14
・バッテリ（別販売品）について ---------- 15
・電源コードについて ---------- 20
  ・電源コードの取り付け・取りはずし・収納 ---------- 20
・使い方 ---------- 21
  ・本製品について ---------- 21
  ・ライトの点灯 ---------- 21
  ・ライトの角度調整 ---------- 22
  ・防眩フィルムの貼り付け方 ---------- 23
・保護機能 ---------- 24
  ・本製品およびバッテリの保護機能 ---------- 24
・故障かな？と思ったら ---------- 25
・保守・点検について ---------- 26
  ・本製品のお手入れ ---------- 26
  ・ご修理の際は ---------- 26

主要機能

モデル 主要機能	ML004G
LED	40 灯 38 W
交流電圧	単相交流 100 V
電源	スライド式バッテリ*1：DC14.4 V、18 V、36 V（40 V max） 家庭用電源：AC100 V、50/60 Hz （付属の AC コード使用）
使用可能バッテリ （別販売品）	対応バッテリの詳細は「別販売品のご紹介」を 参照ください。
本製品寸法*2 （長さ×幅×高さ）	248 mm × 322 mm × 296 mm
本製品質量*3	5.0 kg
受圧面積	0.07 m^2
防じん・防水性能	IP65 *4

*1：使用可能なバッテリについては、4 ページの「一充電当たりの連続点灯時間」を参照してください。
*2：本製品寸法はハンドルを倒したときの数値です。
*3：バッテリ、コード除く
*4：バッテリ使用時

- 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

主要機能

一充電当たりの連続点灯時間※

電圧	バッテリの種類	連続点灯時間※		
		弱	中	強
14.4 V	BL1415N	約 2.3 時間	約 1.1 時間	約 0.5 時間
	BL1430B	約 3.5 時間	約 1.8 時間	約 0.8 時間
	BL1450	約 7.0 時間	約 3.5 時間	約 1.6 時間
	BL1460B	約 7.5 時間	約 3.8 時間	約 1.7 時間
18 V	BL1815N	約 3.0 時間	約 1.5 時間	約 0.7 時間
	BL1820B	約 3.5 時間	約 2.0 時間	約 0.9 時間
	BL1830B	約 5.5 時間	約 2.7 時間	約 1.3 時間
	BL1850B	約 10 時間	約 4.5 時間	約 2.3 時間
	BL1860B	約 12 時間	約 5.5 時間	約 2.7 時間
36 V (40 Vmax)	BL4025	約 9.5 時間	約 4.5 時間	約 2.2 時間
	BL4040	約 15 時間	約 7.5 時間	約 3.5 時間
	BL4050F	約 18 時間	約 9.5 時間	約 4 時間
	BL4080F	約 30 時間	約 15 時間	約 7 時間

※　連続点灯時間は参考値です。バッテリの充電状態、使用環境により異なります。

安全上のご注意

JPA027-9

- ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

⚠ 警告

使用環境

1. 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
・ 充電式製品から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
3. 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
・ 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
・ 作業者以外、充電式製品や充電器のコードに触れさせないでください。
4. 十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。
・ 特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。
5. アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。
・ アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。

電気に関する安全事項

1. 充電器の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグを改造したり、電源プラグをアダプタプラグなどで接続しないでください。また、接地付きプラグは確実にアースをしてください。
・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. 充電式製品、バッテリおよび充電器は、雨ざらしにしたり、湿った、または濡れた場所で使用したり、充電したりしないでください。
・ 充電式製品や充電器内部に水が入り、感電やバッテリが短絡（ショート）する恐れがあります。
・ バッテリ内部に水が入り短絡（ショート）すると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
3. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
・ 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
4. 使用環境に適した延長コードを使用してください。
5. USB 電源端子付き製品の場合、USB 電源部の端子間を短絡（ショート）させないでください。
・ 釘、針金が USB 電源端子部に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

⚠警告

充電式製品の使用と手入れ

1. スイッチ付き製品の場合、スイッチに異常がないか点検してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない充電式製品は危険です。使用せず修理をお申し付けください。

2. 充電式製品の誤始動を防ぐために、使用後はスイッチを切り、バッテリを本製品から抜いてください。
3. 使用しない充電式製品は、子供の手の届かない乾燥した鍵がかかる場所に保管してください。
- 充電式製品や充電器からバッテリを抜いて保管してください。
- 充電器は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
- バッテリはバッテリカバーをつけて保管してください。

4. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

バッテリに関する安全事項

1. バッテリを差し込む際に、スイッチが入らないようにご注意ください。
- 意図しない起動は事故につながります。

2. バッテリは専用充電器以外では充電しないでください。
- ほかのバッテリ用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。

3. マキタが指定した専用バッテリ以外使わないでください。また、改造したバッテリ（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリを含む）を使用しないでください。
- 本製品の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。

4. バッテリの端子部を金属などに接触させないでください。
- バッテリを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 本製品または充電器からはずした後は、バッテリにバッテリカバーを必ず取り付けてください（バッテリ付きの場合）。

5. 高温などの過酷な条件下ではバッテリから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
- 万が一、バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
- バッテリの液は炎症ややけどの原因になることがあります。

6. バッテリはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。
- 火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。

7. バッテリは、火への投入、加熱をしないでください。
- 発火、破裂の恐れがあります。

8. バッテリに釘を刺す、切る、潰す、投げる、落とす、硬い物で叩くなど衝撃を与えないでください。
- 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

9. 分解・改造をしないでください。
- 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

10. 使用時間が極端に短くなったバッテリは使用しないでください。

⚠ 警告

11.バッテリを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

- バッテリを周囲温度が 50 ℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリ劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

12.バッテリを水のような導電体に浸さないでください。またバッテリの内部に水のような導電体を侵入させないでください。

- バッテリ内部に水のような導電体が侵入すると短絡（ショート）し、発熱、発火、破裂の恐れがあります。

13.落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリは使用しないでください。

- 損傷、または使用できなくなったバッテリは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。

14.使用済みのバッテリは一般家庭ゴミとして棄てないでください。

- 棄てられたバッテリがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

15.バッテリは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。

- 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
- 電力量は、バッテリ裏側の注意ラベルに記載されています。

16.使用中、使用後にバッテリが熱くなることがあります。やけど、低温やけどの原因になるため注意してください。

- 使用直後は製品の端子部に触れないでください。熱くなっているためやけどの恐れがあります。

17.バッテリに切りくず、ほこり、土などがたまらないようにしてください。

- 異常発熱によりやけどしたり、発火、破裂または、作動不良によりけがに至る恐れがあります。

18.バッテリを使用する前に、充電器、バッテリ、バッテリを使用する製品に関するすべての取扱説明と注意表示をお読みください。

19.バッテリは子供の手が届かない場所に保管してください。

整備

1. 充電式製品は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。

- 本製品、充電器、バッテリを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
- 本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
- 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
- アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した本製品の保守・点検・修理は受付できません。

⚠警告

その他の安全事項

1. 損傷した部品がないか点検してください。

・ 使用前に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。

・ 破損した部品の交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。

・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
＜異常・故障例＞
  - 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
  - 電源コードに深いキズや変形がある。
  - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
  - 焦げくさい臭いがする。
  - ビリビリと電気を感じる。

・ スイッチを入れても機能しないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

3. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。

・ 爆発や火災の恐れがあります。

4. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。

・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。

・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。

・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

5. 充電器のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。

・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

6. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

7. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。

・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

⚠警告

8. 正しく充電してください。
- 充電器は定格表示してある電源で使用してください。
- 昇圧器などのトランス類や直流電源では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- ラベルに 発電機 の表示がある充電器はエンジン発電機（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 周囲温度が 10 ℃未満、または周囲温度が 40 ℃以上ではバッテリを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリは、換気のよい場所で充電してください。充電中のバッテリや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 充電器の電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないような場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
- 充電器を使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

9. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
- 感電の恐れがあります。

10. 充電製品を高圧電線の近くで使用しないでください（高圧電線対応製品は除く）。
- 誤動作や故障する恐れがあります。

11. 充電器で使用する延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安
- 充電器の使用時に延長コードが必要な場合、充電器を最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さの延長コードをできるだけ短くお使いください。

太さ（導体公称断面積）	長さの目安
2.0 mm^2	30 m

この取扱説明書は、大切に保管してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

スタンドライト 安全上のご注意

JPB312-1

先に充電製品として共通の注意事項を述べましたが、スタンドライトとして、さらに次の注意事項を守ってください。

⚠ 警告

1. ライトを直接のぞき込んだり、目に当てないでください。
・ ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。
2. 点灯したまま、布やダンボールなどをかぶせないでください。
・ 発火の恐れがあります。
3. ライト部をピンセットなどの金属でさわらないでください。
・ 短絡して発煙、発火、破裂の恐れがあります。
4. 本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。
5. ライトを使用しない場合は、ライトのスイッチを切り、バッテリを抜いてください。
6. 点灯中や使用直後はライト照射部が高温になることがありますので触れないようにしてください。

IP 表示について（防じん・防水性能）

IP 表示は IEC 国際規格により規定される電気機器への粉じんや水の侵入に対する保護等級を表します。
保護等級の分類と内容はつぎの通りです。

IP 6 5

有害な影響を伴う水の侵入に対する保護等級（防水）

保護等級	内容
0 ～ 3	省略
4	あらゆる方向からの水の飛沫に対して保護されている。
5	あらゆる方向からの噴流水（12.5 ℓ /min）に対して保護されている。
6	あらゆる方向からの暴噴水（100 ℓ /min）に対して保護されている。
7	水に浸しても影響がないように保護されている。
8	潜水状態での使用に対して保護されている。

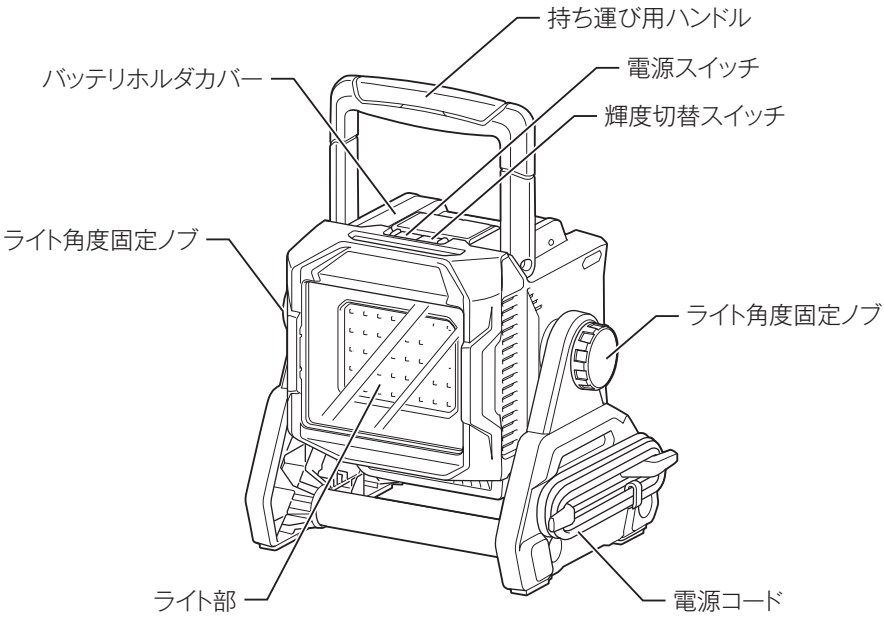
外来固形物の侵入に対する保護等級（防じん）

保護等級	内容
0 ～ 3	省略
4	直径 1 mm 以上の大きさの外来固形物に対して保護されている。 針金での危険箇所への接近に保護されている。
5	防じん試験用粉じん（直径 75 μ m）が侵入しても、動作および安全性を損なわないように保護されている（防じん形）。
6	耐じん試験用粉じん（直径 75 μ m）が侵入しないように保護されている（耐じん形）。

注

- IP 表示をしている製品は粉じんや水による影響を受けにくいように設計されていますが、故障しないことを保証するものではありません。
  過度な粉じんのあるところ、水中や雨の中での使用、放置はしないでください。
- 工具本体にバッテリを装着した状態で、IEC 国際規格に規定された保護等級に適合しております。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

・ 防眩フィルム
・ 電源コード

別販売品のご紹介

・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。

バッテリ（容量）	部品番号
◎ BL4025（容量 2.5 Ah）	A-69923
◎ BL4040（容量 4.0 Ah）	A-69939
◎ BL4050F（容量 4.5 Ah）	A-72372
◎ BL4080F（容量 8.0 Ah）	A-73368
◎ BL1815N（容量 1.5 Ah）	A-60311
◎ BL1820B（容量 2.0 Ah）	A-61715
◎ BL1830B（容量 3.0 Ah）	A-60442
◎ BL1850B（容量 5.0 Ah）	A-59900
◎ BL1860B（容量 6.0 Ah）	A-60464
◎ BL1415N（容量 1.5 Ah）	A-58235
◎ BL1430B（容量 3.0 Ah）	A-60698
◎ BL1450（容量 5.0 Ah）	A-59259
◎ BL1460B（容量 6.0 Ah）	A-60660

◎ : 使用推奨バッテリ

・ 防眩フィルム（1 枚入）
部品番号：A-74485

・ ランプシェード
部品番号：A-74491

・ ライト用三脚 25
部品番号：A-69129

・ フラットバー
部品番号：A-69945

・ ADP10 充電器用互換アダプタ
部品番号：A-69967
※ 充電器 DC40RA または DC40RB に取り付けることでマキタ 14.4 V/18 V バッテリの充電が可能になるアダプタです。

バッテリ（別販売品）について

バッテリについて

・ お買い上げ時は、バッテリは十分に充電されていないため、充電器で正しく充電してからご使用ください。
・ 使用しないときはバッテリカバーをかぶせてください。バッテリを水やほこりから保護するのに役立ちます。
・ 使用しないときは本製品または充電器からバッテリを抜いて保管してください。

バッテリを長持ちさせるには

・ 1 灯のみ点灯のお知らせ表示になりましたら使うのをやめ、充電してください。
・ 満充電したバッテリを再度充電しないでください。
・ 充電は周囲温度 10 ℃～ 40 ℃の範囲で行ってください。
・ 長期間（6 ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリは充電してから保管することをおすすめします。

バッテリの回収について

・ 使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。

リチウムイオンバッテリは
リサイクルへ

バッテリ（別販売品）について

バッテリの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

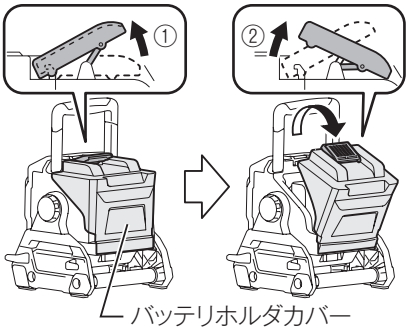
バッテリは確実に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまでしっかり差し込んでください。
・ 差し込みが不十分の場合、はずれて事故の原因になります。

注

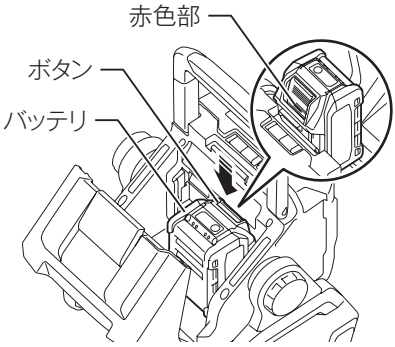
・ バッテリホルダカバーを開閉するときは、指を挟まないようにしてください。

取り付け方

1. バッテリホルダカバーのロックを①→②の順で操作して、バッテリホルダカバーを開きます。



2. バッテリ取り付け部に、ボタン上部の赤色部が見えなくなるまでバッテリーを挿入します。

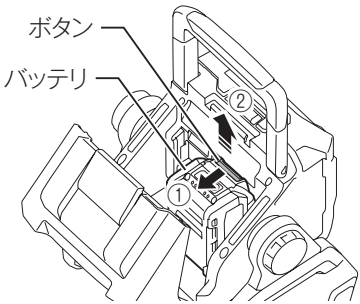


3. バッテリホルダカバーを閉じてロックします。

バッテリ（別販売品）について

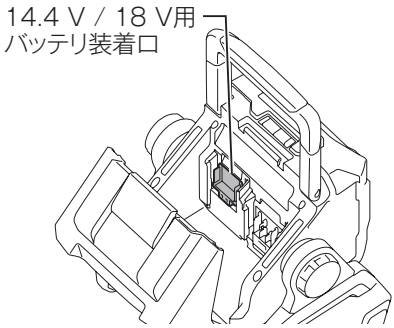
取りはずし方

・ バッテリ正面のボタンを①の方向に引き下げながら、②の方向にスライドさせます。



注

・ 14.4 V / 18 V バッテリの場合は、背面から見て左側の装着口に取り付けます。
・ 14.4 V / 18 V バッテリと 36 V バッテリの併用はできません。

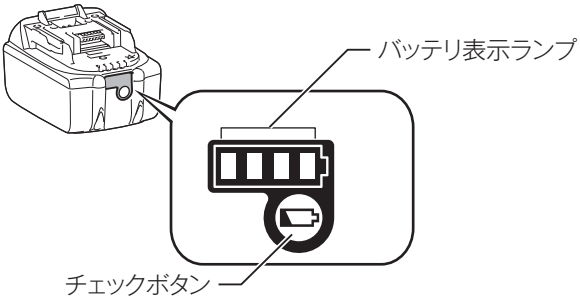


バッテリ（別販売品）について

バッテリ残容量表示機能

・ モデル名の末尾に「B」の付くバッテリは、残容量表示機能が付いています。
・ チェックボタンを押すとバッテリ表示ランプが残容量を数秒間表示します。

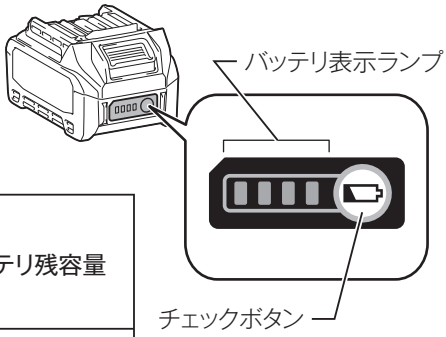
14.4 V / 18 V バッテリの場合



バッテリ表示ランプ :点灯　:点滅　:消灯	バッテリ残容量
■ ■ ■ ■	75 % - 100 %
■ ■ ■ □	50 % - 75 %
■ ■ □ □	25 % - 50 %
■ □ □ □	0 % - 25 %
◪ □ □ □	充電してください。
■ ■ □ □ ↓ ↑ □ □ ■ ■	バッテリの異常です。

バッテリ（別販売品）について

36 V バッテリの場合



バッテリ表示ランプ :点灯　:点滅　:消灯	バッテリ残容量
	75 % - 100 %
	50 % - 75 %
	25 % - 50 %
	0 % - 25 %
	充電してください。
	バッテリの異常です。

注

- 表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。
- バッテリ保護機能が働いた際は、左端の表示灯が点滅します。

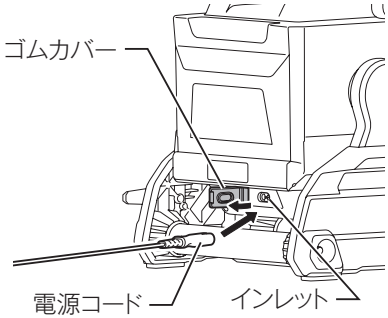
電源コードについて

電源コードの取り付け・取りはずし・収納

⚠警告

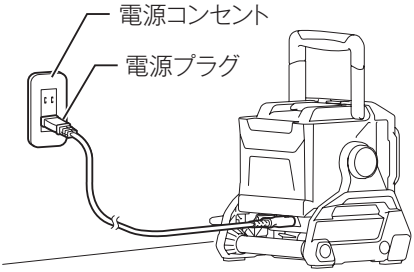
電源コンセントにプラグを差した状態で、インレットから電源コードを抜かないでください。
・ 感電の恐れがあります。

・ 本製品は電源コードを備えています。電源プラグを電源コンセントに差し込んで使用することができます。

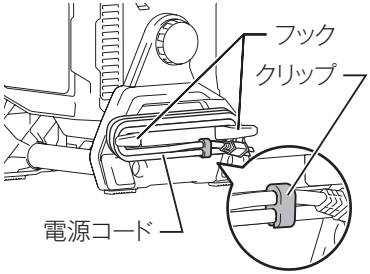


電源コードを使用するときは、
1. ゴムカバーを開け、電源コードを本製品のインレットに差し込みます。
2. 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

電源コードを収納するときは、
1. 電源プラグを電源コンセントから抜きます。
2. 電源コードを本製品のインレットから抜き、ゴムカバーを閉めます。



3. 電源コードを本製品のフックに巻き付け、電源コードに備え付けられたクリップで電源プラグを電源コードに固定します。



注

- 電源コードの使用時は、本製品に巻き付けたままにしないでください。電源コードが損傷する恐れがあります。
- 電源コードを取りはずしたときは、インレット部のゴムカバーをしっかりと閉めてください。故障の原因になります。
- 電源コードの使用時は、自動的にバッテリの接続が切れます。
- 電源コードでバッテリを充電することはできません。
- 電源コード使用時は、雨天や製品が濡れた状態で使用しないでください。
- 電源コードは必ず付属のものを使用してください。
- 電源コードは他の製品に使用しないでください。

使い方

本製品について

⚠ 警告

本製品は転倒または落下防止のため、水平で起伏のない場所に置くか、安定の良いところに固定して使用してください。

・ 本製品を不安定な状態で使用すると、転倒や落下の恐れがあり事故の原因になります。

本製品の風窓をふさがないでください。

・ 発熱の原因になります。

⚠ 注意

本製品を持ち運ぶときは電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

本製品を持ち運ぶときは本製品からバッテリを取りはずしてください。

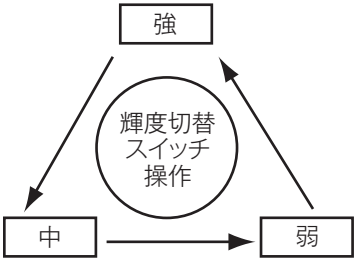
ライトの点灯

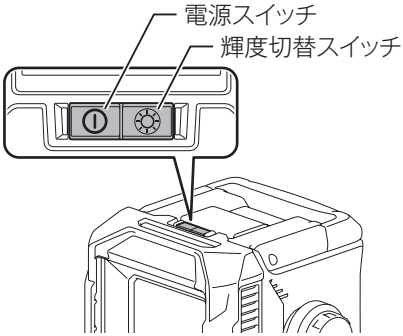
⚠ 注意

ライトを直接のぞき込んだり、目に当てないでください。

・ ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

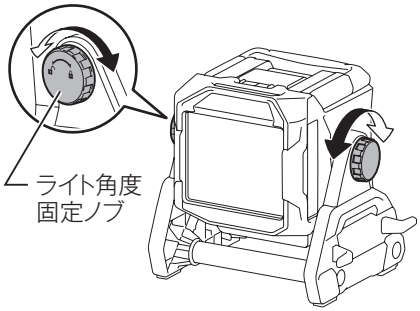
・ 電源スイッチを押して電源を入れてから、輝度切替スイッチを操作します。輝度切替スイッチを押すごとに、輝度が強→中→弱と切り替わります。
・ 電源を入れたときは、最後に電源を切ったときの輝度でライトが点灯します。

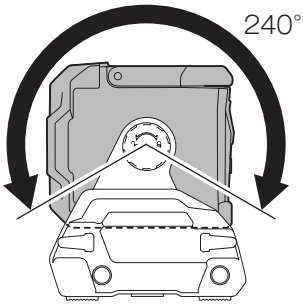




ライトの角度調整

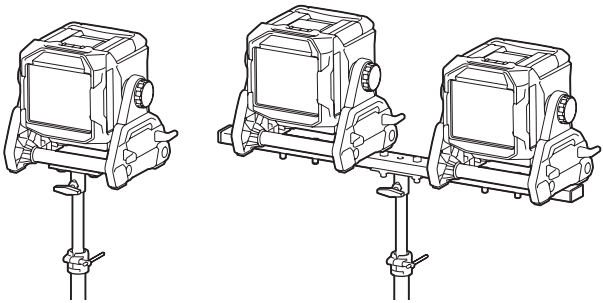
・ 本製品のライト角度固定ノブを回すことにより、図のような 240° の範囲内でライトの角度を調整できます。お好みの角度に合わせたら、ライト角度固定ノブをロック方向に回し、固定してからご使用ください。





注

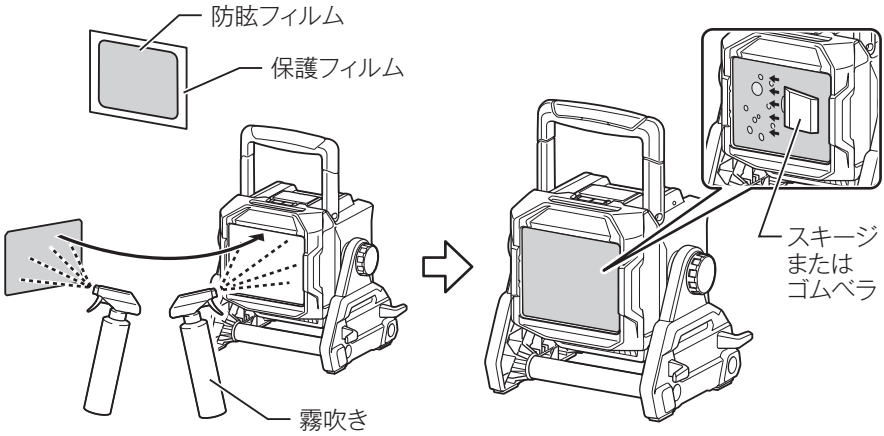
・ ライトの角度を調節するときは、指を挟まないようにしてください。
・ 図のように本製品をライト用三脚 25（別販売品）に取り付けてご使用になれます。使用方法はライト用三脚 25 の取扱説明書をご参照ください。



注

・ 転倒防止のため、ライト用三脚 25 は安定の良い平坦な場所に設置してください。
・ 三脚は必ず最大に広げて使用してください。
・ 風が強い場合は使用しないでください。
・ 本製品をライト用三脚 25 に取り付けるときは、本製品を落下させないように注意し、確実に取り付けてください。
・ ライト用三脚 25 を持ち運ぶときや三脚をたたむときは、必ずライトを取りはずしてください。
・ 三脚を開閉するときは手を挟まないように注意してください。

防眩フィルムの貼り付け方

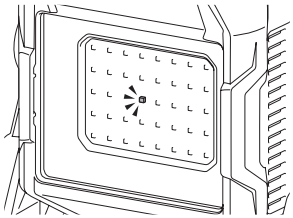


1. 貼り付けを行う前に、本製品のレンズ面から汚れなどを取り除きます。
2. 本製品のレンズと防眩フィルムの貼付面を霧吹きを使用して十分に濡らします。
3. 保護フィルムから防眩フィルムをはがします。
4. 本製品のレンズ中央に貼り付けます。
5. スキージやゴムベラなどを使用して、フィルムとレンズの間の空気や水滴を押し出します。
6. 貼り付けが終わったら、乾いた布などで水滴を十分に拭き取ってください。

保護機能

本製品およびバッテリの保護機能

本製品をバッテリで使用中、下記状態になりますが、これは保護機能によるものです。

保護機能	お知らせ表示
・ バッテリの温度が高温になると本製品が自動停止します。 ・ 使用を中断して本製品よりバッテリを取りはずし、冷却ファン付きの充電器で充電および冷却をしてください。 ・ バッテリを冷ましても本製品が動作しない場合は、本製品を冷ましてください。	-
・ 本製品を使用中、バッテリの容量が少なくなるとLEDを1灯残して自動消灯します。そのまま使用を続けると5～10分程で完全に消灯します。 ・ 本製品よりバッテリを取りはずし、バッテリを充電してください。	

・ 上記以外の症状で停止した場合、「故障かな？と思ったら」（25ページ参照）に従って点検してください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目を点検してください。

症状

- 本製品が停止する
- 始動しない

原因

保護機能※が働き、本製品またはバッテリが機能停止している可能性があります。

解消方法

スイッチを切って、再度入れてください。

↓ 解消しない

バッテリを充電するか、充電済みのバッテリと交換してください。

↓ 解消しない

お買い上げの販売店、または当社営業所まで修理をお申し付けください。

※保護機能については 24 ページ参照。

・ 修理をお申し付けの際は、製品、バッテリ、充電器を一緒にお持ちください。

保守・点検について

⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本製品よりバッテリを抜き、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ バッテリを本製品に差し込んだままや、電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、事故の原因になります。

本製品のお手入れ

・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注

・ **水洗いは絶対にしないでください。**
  ・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
・ **ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。**

ご修理の際は

・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

メモ

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711（代表）

ML004G-JP-2209
IWT